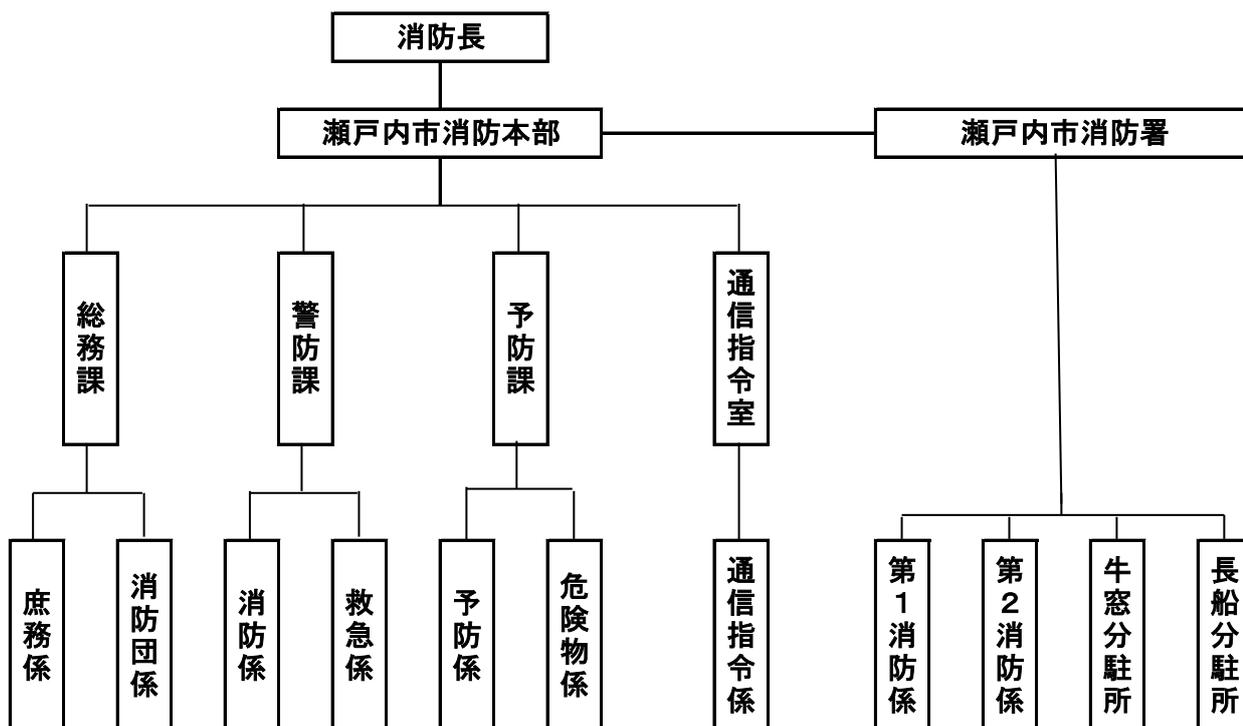


総務

1. 瀬戸内市消防本部の機構



2. 歴代消防長

瀬戸内市消防本部				
歴代 消 防 長	初代	太田英晴	H 16.11.1 ~ H 18.3.31	専任
	2代	藤原和正	H 18.4.1 ~ H 19.3.31	〃
	3代	小野田和義	H 19.4.1 ~ H 21.3.31	〃
	4代	柴田佳明	H 21.4.1 ~ H 26.3.31	〃
	5代	岡崎政人	H 26.4.1 ~ H 29.3.31	〃
	6代	鶴海栄一	H 29.4.1 ~ H 31.3.31	〃
	7代	高原正利	H 31.4.1 ~ R 3.3.31	〃
	8代	田淵光彦	R 3.4.1 ~ R 4.3.31	〃
	9代	植松謙二	R 4.4.1 ~ R 6.3.31	〃
	10代	川部敬司	R 6.4.1 ~ 現在	〃

3. 職員の定員・実員及び配置表

【定員100名】

令和6年4月1日現在

階級		総数	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
実員		77	1	16	22	19	10	9
実員配置列	消防長	1	1					
	次長							
	消防本部 総務課	7		2	4 (2)	1 (2)		
	警防課	4		2	2 (7)	(4)	(1)	(3)
	予防課	5		2	1	2	(3)	(1)
	通信指令室	7		3	2	2 (4)	(4)	
	消防署	41		7	9 (6)	10 (5)	8	7
	分駐所	12			4	4	2	2

()内は兼務

4. 職員の階級別勤続年数

令和6年4月1日現在

階級	年数区分	総数	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
1年以上～5年未満	12					1	7	4
5年以上～10年未満	14					9	3	2
10年以上～15年未満	8				2	6		
15年以上～20年未満	12				9	3		
20年以上～25年未満	12			2	10			
25年以上～30年未満	9			9				
30年以上～35年未満	4			4				
35年以上	3	1	1	1				
計	77	1	16	22	19	10	9	

5. 職員別年齢状況

【定員100名】

令和6年4月1日現在

階級	総数	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
区分							
総数	77	1	16	22	19	10	9
18歳	1						1
19歳	1						1
20歳	0						
21歳	1						1
22歳	1						1
23歳	2						2
24歳	3						3
25歳	2					2	
26歳	6					6	
27歳	1					1	
28歳	1				1		
29歳	3				3		
30歳	3				2	1	
31歳	0						
32歳	2				2		
33歳	1				1		
34歳	4				4		
35歳	3				3		
36歳	3			1	2		
37歳	5			4	1		
38歳	2			2			
39歳	3			3			
40歳	1			1			
41歳	0						
42歳	4			4			
43歳	1			1			
44歳	3			3			
45歳	2			2			
46歳	2		2				
47歳	3		3				
48歳	5		5				
49歳	0						
50歳	1		1				
51歳	2		2				
52歳	0						
53歳	0						
54歳	1		1				
55歳	2		2				
56歳	1	1					
57歳	0						
58歳	0						
59歳	0						
60歳	0						
61歳	0						
62歳	1			1			
平均年齢	36.9	56	49.3	41.5	32.7	26.3	22

6. 職員の研修状況（過去15年間）

令和6年4月1日現在

	年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	2	3	4	5	総数	
岡山県消防学校	初任教育	4	2	2		1	2	1		4	5	6	5	3	3	1	39	
	幹部教育(初級幹部科)	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	2	2	2	2	20	
	幹部教育(中級幹部科)							1	2	1	1	1	1	2	2	2	13	
	救助科	1	3	2	2	1	1	2	1	1	4	5	6	4	3		36	
	予防科		1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	2	2	2	2	19	
	救急科	4	2	2		1	2	1		4	5	6	5	3	3	1	39	
	警防科	1		2	1	1	1	1	2	1	1	1	2	2	2	2	20	
	火災調査科	1	1	2	1	1	1	1	2	1	1	1	2	1	2	2	20	
	通信指令研修													2	2	2	4	
	救急二次救命講習		1		1												2	
	ビデオ硬性喉頭鏡講習				1	3	4	2			2	2				1	14	
	ショック輸液・ブドウ糖投与講						1	2		3							6	
	救急外傷初療講習	1		1		1											3	
	MCLS						1										2	1
	ブラッシュアップ研修													2	2	2	2	8
	実火災体験型訓練指導者研修												1		4	4	4	13
消防大学校	予防科										1						1	
	警防科							1					1				2	
	幹部科		1											1	1		3	
	救急科																0	
	火災原因調査科									1							1	
	救助科																0	
	危険物科																0	
	火災調査講習会																0	
	調査研究科(自主防災指導者コース)																0	
その他	ドローン検定												2	2	2	3	9	
	墜落制止用器具特別教育												2	2	2	2	8	
	MCLS標準コース							1	1	1	1	2					6	
	JPTEC					1	1			2	1	1				4	6	
	緊急自動車運転技能研修												1		1	1	2	
救急救命士養成研修	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	15		
指導救命士養成研修									1				1			3		

7. 応援協定締結状況

	締結先	締結年月日
1	東 備 消 防 組 合	昭和51年5月1日
2	赤 磐 市 消 防 本 部	昭和51年7月1日
3	岡 山 市 消 防 局	平成17年3月22日
4	岡山県下消防相互応援協定	平成20年3月31日

8.職員の特殊技能資格取得状況

令和6年4月1日現在

階 級 資 格 別		消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	計
		実 員	1	16	22	19	10	9
大 型 (第 1 種) 運 転 免 許		1	14	20	19	6	1	61
特 殊 無 線 技 師 (2 級 特 技)		1	16	21	19	10	6	73
小 型 船 舶 操 縦 士		1	3	11	11	3	1	30
ア セ チ レ ン ガ ス 溶 接			1	2	1			4
労 働 衛 生 管 理 者 (第 1 種)				2	2		1	5
電 気 工 事 士			1	2	1			4
移 動 式 ク レ ー ン			9	13	12			34
玉 掛 け			10	13	12	1		36
救 急 救 命 士			8	12	5	1		26
消 防 設 備 士	甲 種			1				1
	乙 種		1	2	1	2		6
危 険 物 取 扱 者	甲 種			2				2
	乙 種		6	11	7	4	1	29
予 防 技 術 者 資 格 (防 火 査 察 専 門 員)			3	9	2	2	1	17
予 防 技 術 者 資 格 (消 防 用 設 備 等 専 門 員)		1	1	5	2			9
予 防 技 術 者 資 格 (危 険 物 専 門 員)				7	2	1		10
ド ロ ー ン 検 定			1	5	4	1		11
フ ル ハ ー ネ ス 型 墜 落 制 止 用 器 具				3	7			10
潜 水 士			2	3	8	3		16

9.予 算

(1) 令和6年度消防予算（当初）額と令和5年度消防予算（当初）額 単位：千円

	令和6年度予算	令和5年度予算	比 較 増 減
常備消防費	640,729	585,425	55,304
給料	275,997	261,938	14,059
職員手当等	182,079	171,699	10,380
共済費	81,026	75,416	5,610
報償費	10	10	0
旅費	1,241	1,313	△ 72
需用費	38,625	22,298	16,327
役務費	10,268	10,200	68
委託料	8,278	8,307	△ 29
使用料及び賃貸料	2,935	2,713	222
工事請負費	666	185	481
原材料費	10	10	0
備品購入費	7,850	1,598	6,252
負担金補助及び交付金	31,551	29,026	2,525
公課費	193	712	△ 519
非常備消防費	45,849	46,319	△ 470
報酬	20,234	20,601	△ 367
報償費	30	30	0
旅費	5,251	5,186	65
交際費	50	50	0
需用費	3,399	3,230	169
役務費	1,955	2,031	△ 76
委託料	58	58	0
使用料及び賃貸料	47	66	△ 19
備品購入費	58	80	△ 22
負担金補助及び交付金	14,428	14,503	△ 75
公課費	339	484	△ 145
消防施設費	422,068	92,810	329,258
需用費	500		500
委託料	19,495	7,930	11,565
工事請負費	385,220	2,145	383,075
備品購入費	14,276	80,835	△ 66,559
負担金補助及び交付金	2,577	1,900	677
合 計	1,108,646	724,554	384,092

(2) 令和6年度消防予算（当初）額等の比率

単位：円

	総 額	人口1人当り	1世帯当り	1日当り
消防予算（当初）額	110,864,600	3,054	6,866	303,739

※水防費は除く